

第3期データヘルス計画

(2024年度～2029年度)

HOYA健康保険組合は、事業主（会社）と協働して、加入者（被保険者本人とその家族）の健康保持増進、重症化予防等に資する事業を行っています。その事業計画として「データヘルス計画」を作成し、公表、事業実施、評価等の取組みを実施していきます。

「データヘルス計画」とは、健康・医療情報（データ）を活用してP D C A（計画、実施、評価、改善）サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施するための計画です。第2期（2018年度～2023年度）が終了し、2024年度から第3期（2024年度～2029年度）がスタートします。データヘルス計画の重点項目は以下のとおりです。

目標を達成するためには、加入者、事業主、健保組合が三位一体となって取組まなければなりません。加入者の皆さんの積極的なご協力、ご参加をお願い申し上げます。

< 重点項目 >

1. メタボ該当者を減らすため、特定健診・特定保健指導の実施率の向上を目指します！

●2029年度特定健診受診率目標 ⇒ 92.7%以上

- ・被保険者の特定健診受診率目標：100%
(2023年度実績：100%)
- ・被扶養者の特定健診受診率目標：59%以上
(2023年度実績：47%)



< 特定健診 >

40歳～74歳を対象に生活習慣病の原因となるメタボリックシンドロームに着目した健診で、生活習慣病のリスクを判定します。

< 特定保健指導 >

特定健診の結果、複数のリスクを持つ方に対して行う生活習慣改善のための保健指導です。リスク数によって、「積極的支援」「動機付け支援」があります。

●2029年度特定保健指導改善率目標 ⇒ 60%以上 (2023年度実績：42%)

2. がん検診の受診率向上による早期発見・早期治療を目指します！

- ・大腸がん（被保険者） 2029年度受診率目標 ⇒ 94%以上 (2023年度実績：82%)
- ・大腸がん（被扶養者） 2029年度受診率目標 ⇒ 51%以上 (2023年度実績：39%)
- ・婦人科 2029年度受診率目標 ⇒ 26%以上 (2023年度実績：14%)
- ・胃部内視鏡検査 2029年度受診率目標 ⇒ 18%以上 (2023年度実績：6%)



3. 喫煙率の減少に取り組み、がんや心疾患の発症予防や生活習慣病予防を目指します！

- ・2029年度（男性・被保険者）喫煙率目標 ⇒ 19%以下
(2023年度実績：25.6%)
- ・2029年度（女性・被保険者）喫煙率目標 ⇒ 5%以下
(2023年度実績：11.3%)



4. ウォーキングによる運動習慣の向上を目指します！

- ・2029年度身体活動習慣者率目標 ⇒ 49.5%以上
(2023年度実績：31.5%)



年度別目標値

	特定検診 (被保険者)	特定検診 (被扶養者)	特定保健指導	大腸がん (被保険者)	大腸がん (被扶養者)	婦人科	胃部内視鏡	喫煙 (男性)	喫煙 (女性)	身体活動習慣
2024年度	100%	49%	45%	84%	41%	16%	8%	24%	10%	34.5%
2025年度	100%	51%	48%	86%	43%	18%	10%	23%	9%	37.5%